

たいあつぷ

いしかわ教育の日 シンボルマーク
発行・編集／石川県教育委員会
金沢市鞍月1-1
TEL(076)225-1811
http://www.pref.ishikawa.jp/kyoiku/index.htm

石川の教育振興基本計画 計画期間：平成23～32年度(10年間)

<基本理念>

未来を拓く心豊かな人づくり

<めざす人間像>

- ふるさとに誇りを持ち、広い視野にたって社会に貢献する人間
- 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

<基本目標>

- 基本目標1 石川の文化や風土を生かしながら、世界に通じる人づくりをめざします
- 基本目標2 確かな学力をはぐくみ、一人一人の個性と創造性を伸ばす教育をめざします
- 基本目標3 豊かな人間性をはぐくむとともに、健康や体力の増進に努める、たくましい人づくりをめざします
- 基本目標4 時代の変化に対応した、魅力ある学校づくりをめざします
- 基本目標5 高等教育機関の集積を活かし、「学都石川」の発展をめざします
- 基本目標6 学校・家庭・地域が連携・協力し、社会全体で教育力の向上をめざします
- 基本目標7 学びの気運に満ちた生涯学習社会づくりをめざします
- 基本目標8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実をめざします

石川らしい教育の推進

知をはぐくむ

徳・体をはぐくむ

魅力ある学校づくり

高等教育の振興

社会全体の教育力向上

生涯学習の振興

スポーツの振興

※詳細は県教育委員会ホームページをご覧ください。



石川の教育振興基本計画を策定しました

本県では、これまで、学校教育、生涯学習、スポーツの三つのビジョンを策定し、様々な教育施策を積極的に展開してまいりましたが、教育基本法の改正や、国の教育振興基本計画の策定といった動向を踏まえ、これまでの三つのビジョンの理念を一本化し、さらに高等教育、私学教育を含めた新たな本県教育全般の指針となる「石川の教育振興基本計画」を策定しました。

この計画においては、「未来を拓く心豊かな人づくり」を基本理念に掲げ、ふるさとに誇りを持ち、生涯学び続ける意欲に満ち、知・徳・体の調和がとれた人間をはぐくむことをめざすこととしております。

今後は、計画の実現に向け、石川の豊かな自然や文化、歴史遺産などを生かしたふるさと教育や環境教育など「石川らしい教育」の推進はもとより、確かな学力の育成や心の教育・道徳教育の充実、健康や体力の増進に努めるたくましい人づくり、学びの気運に満ちた生涯学習社会づくり、ライフステージに応じたスポーツ活動の充実などに、しっかりと取り組んでまいります。



石川の子どもの学力を伸ばす

「いしかわ学びの指針12か条」完成!

県教育委員会では、平成19～21年度に県内すべての小学校6年生、中学校3年生を対象として行われた全国学力・学習状況調査結果について、金沢大学と連携して集計・分析を行い、今後の学力向上に向けた中長期的指針となる「いしかわ学びの指針12か条」を策定しました。

石川県の子どもたちの学力等の現状

H19～21 全国学力・学習状況調査の平均正答率(グラフ1)ですが、小学校6年、中学校3年の国語、算数・数学のすべてで、本県は全国平均を上回っています。また、Aの主として「知識」に関する問題の方が、Bの主として「活用」に関する問題よりも高いという結果になっています。



よくがんばっています

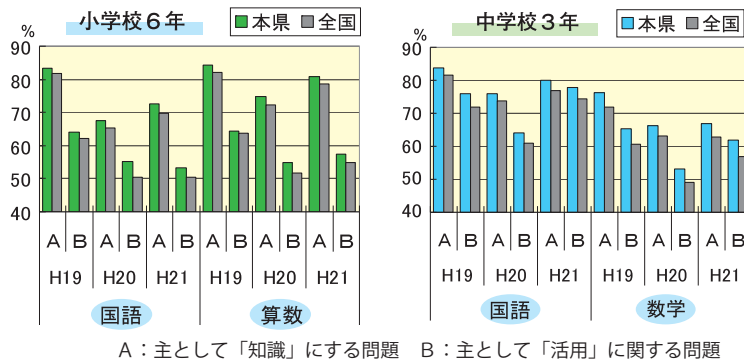
- 基礎的・基本的な学力、特に漢字や基本的な計算など 【学力面】
- 早寝・早起き・朝食や学校の持ち物の準備、宿題、地域行事への参加など 【学習・生活面】



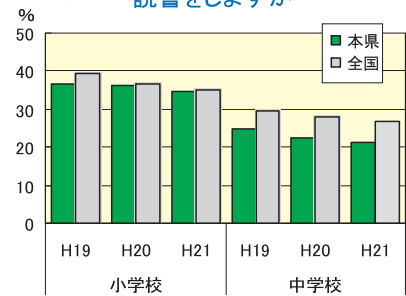
これからが大事です

- ▲ 論理的に考える力、多様な観点から考察する力、根拠を示し説明する力など活用力を身に付けること 【学力面】
- ▲ 家庭での学習時間や読書の時間(グラフ2)を確保すること、将来の夢や目標を持つこと 【学習・生活面】

グラフ1 H19～21 全国学力・学習状況調査の平均正答率



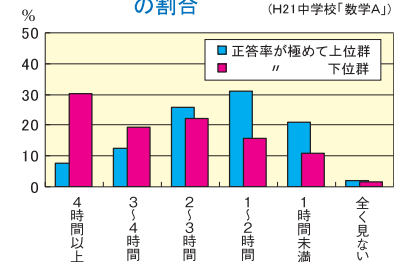
グラフ2 普段(月～金)、30分以上、読書をしますか



分析からわかったこと

- ★ 「読む力」が学力に強い影響を持つこと 【教科面】
- ★ 正答率が高い子は、学んだ知識や技能を活用しようとする傾向があること
- ★ 正答率が極めて低い子は、生活が不規則であったり家庭学習が不十分であったりすること(グラフ3) 【学習・生活面】
- ★ 子どもたちが落ち着いて、意欲をもって勉強できる授業づくりが大切であること 【学校の取組】

グラフ3 正答率が極めて低い生徒の「テレビ・ビデオ等を見る時間」の割合 (H21中学校「数学A」)



これが

石川の子どもの学力を伸ばす

いしかわ学びの指針12か条

です！

活用力を高める授業づくり



- 1 根拠や筋道を明確に表現させる
- 2 物事を多様な観点から考察する力の育成に向け、多面的・多角的に思考させる
- 3 習得した知識や技能を活用・応用させる

ノートは、しっかり書かれていますか？

学力・学習を支える基盤づくり



- 4 「書くこと」「読むこと」を通して、考え方を身に付けさせる
- 5 相手を意識して、「話す力」「聞く力」を身に付けさせる
- 6 学び合い学習を充実させる
- 7 よりよい学習習慣・生活習慣を身に付けさせる
- 8 読書活動をより促進・充実させる
- 9 家族とのコミュニケーションを促進させる
- 10 社会への関心や将来の目標を持たせる

まずは、家庭での学習時間やTV・ゲームの時間の見直しから！

家族みんなの読書デーをつくるのもいいですね！

今日あった出来事や最近のニュースを話題に、家族で話しましょう！

指導改善を進める体制づくり

- 11 学校研究や授業研究を活性化して、指導力を高める
- 12 積極的に保護者や地域に向けて発信する



保護者の皆様へ

この「いしかわ学びの指針12か条」には、学校が取り組む内容はもちろんですが、読書活動の推進や家庭学習の充実など、家庭や地域のみなさんと連携して進めていく内容もたくさん含まれています。指針についてご理解をいただき、その推進にご協力をお願いします。

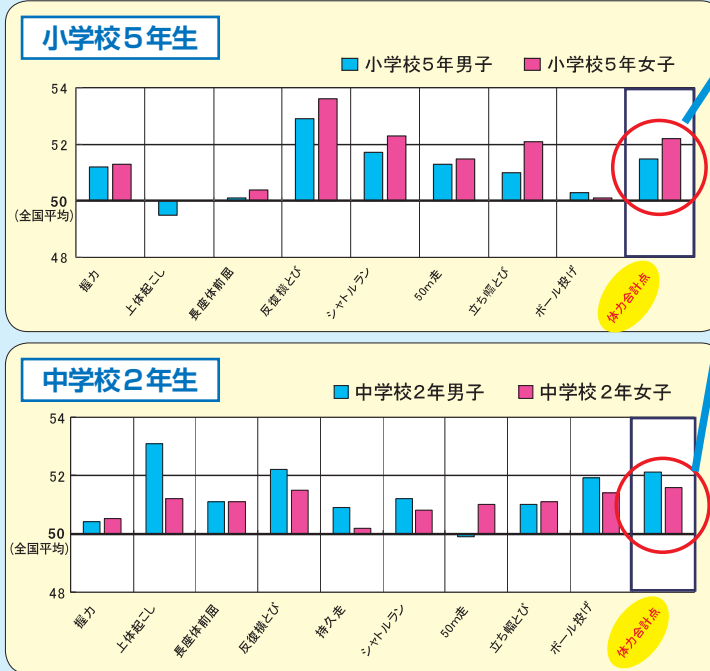
全国体力・運動能力、運動習慣等調査から

【対象】小学校5年生・中学校2年生(抽出) 【調査内容】実技8種目(中学校は9種目)、質問紙調査

石川県の児童生徒の体力・運動能力は、ほとんどの種目で全国平均を上回りました。

実技調査項目の全国値との比較 (体力T得点)

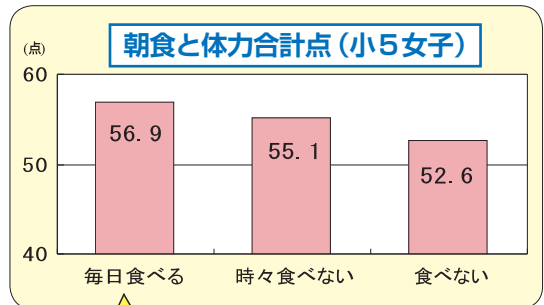
(体力T得点…全国平均を50とし、指標化したもの)



体力合計点 (8種目の記録を1点から10点に得点化した合計得点)

小学校男女、中学校男女とも全国を上回りました。

生活習慣と体力の関係(例)



朝食を毎日食べる子は、体力が高い傾向にあります。



保護者の皆様へ

体力は、人間の活動の源であり、健康の維持だけでなく、意欲や気力といった精神面の充実にも大きく関わっています。

家庭においても、**健康3原則(運動・栄養・休養)**をもとに生活習慣をふりかえり、**生活のきまりや目標をつくる**など、家族みんなで体力アップに取り組みましょう!

いしかわっ子の体力アップをめざして!

本県では、児童生徒の体力・運動能力の向上を図るために「**いしかわっ子体力アップ推進事業**」に取り組んでいます。

スポチャレいしかわ (小学校)

インターネットを活用したスポーツチャレンジ

種目【40m走・8の字跳び・長なわ・シャトルボール】

スポチャレで

走・跳・投

アップ!



体力アップ1校1プラン (小・中・高等学校)

全公立小中高等学校を対象とした体力向上計画の作成・実践

取組例

- ☆かほく市立七塚小学校☆
「みんなで楽しくバランスよく」
- ☆羽咋市立羽咋中学校☆
「やる気と根気で体力アップ」
- ☆石川県立志賀高等学校☆
「めざせ 100km チャレンジ・ラン!」



広告

Happy! を、
みなさまに。



やってく!
ほっこく!

Happy! な商品で、
Happy! なサービスで、
Happy! な毎日を
地域のみなさまにお届けしたい。
北國銀行です。